



全国青年会 Mail News

2020年11月4日

No.17

全国社会福祉法人
経営青年会

全国青年会からのお知らせ

【制度・政策委員会】2020年度事業の進め方を公開

2020年度事業の進め方～制度・政策委員会～

<https://youtu.be/6uZi5gvHfeM>

「制度・政策委員会」の令和2年度事業について、安河内委員長が説明した動画を公開しました（上記リンク先から閲覧できます）。

各委員会の令和2年度事業についても、全国青年会YouTubeチャンネルで公開しています。是非ご覧ください！

新しい動画コンテンツ『豪と和恵の部屋』を公開！

～第1回ゲスト：梅野 高明氏（全国青年会会長）～

【全国青年会】豪と和恵の部屋（Room.1）

<https://youtu.be/VwGqHG4LIak>

「全国青年会には、どんな人がいるの？」、「入会するメリットやきっかけは何なんだろう？」といった皆さまの疑問に答えるべく、会員拡大・研修委員会のチームリーダー2人が、全国青年会の会員をゲストに迎えて話を聞く新企画『豪と和恵の部屋』を公開しました（上記リンク先から閲覧できます）。

今回は記念すべき第1回ということで、ゲストに **全国青年会 会長の梅野 高明氏** を迎え、青年会に入会したキッカケなどについて、5つの質問テーマをもとに聞きました。

次回も青年会YouTubeチャンネルで近日公開予定です！

研修会のお知らせ

【申込受付中！】第1回専門講座 特別セミナー『ポストコロナ時代の社会福祉法人経営』

参加申込サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/keiseinenkai201126>

専門講座（第1回）開催要綱（青年会HP）

<https://bit.ly/2JANM1m>

入会申込書

<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/assets/pdf/membership.pdf>

〈本講座の趣旨〉

令和2年度第1回専門講座は、特別セミナー「ポストコロナ時代の社会福祉法人経営」として、今後の社会福祉法人経営における感染症対策のヒントを得ることを目的にオンラインで開催します。本講座では、感染症の専門家から新型コロナウイルス感染症の最新情報及びウィズコロナ・アフターコロナの見通し等についてご講義いただきます。さらに、実際に感染が発生した青年会会員法人から、新型コロナの『リアル』と『対策』について実体験をもとに報告いただきます。

〈開催情報〉

開催期日：令和2年11月26日（木）13:30～16:00

開催方法：Zoomによるオンラインライブ配信

定員：250名

参加対象者：全国青年会 会員／非会員

参加費：会員：無料／非会員：10,000円

★ 会員の方は、お申込みに会員番号が必要です。ご不明な方は以下のアドレスまでお問い合わせください。（zenkoku-seinen@shakyo.or.jp）

〈プログラム〉

※内容が一部変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

プログラム1 (13:30~14:30)

「新型コロナウイルス感染症の見通しをふまえた法人経営のあり方について」

講師 国際医療福祉大学成田病院 医師 松本 哲哉 氏

プログラム2 (14:45~16:00)

「感染者発生施設のリアルと対策、新型コロナ発生下における施設運営の継続と法人経営の実情について」

発表者 社会福祉法人敬寿会 金澤 康裕 氏

申込期日：令和2年11月16日（月）

<入会キャンペーン実施中>

令和2年度中に入会された方は、初年度会費(10,000円)無料の「会費無料キャンペーン」を行っております。是非この機会に入会をご検討ください！

- ・全国青年会に入会を希望される方は、上記入会申込書に必要事項をご記入いただき、全国青年会事務局まで、原本を郵送にてご送付ください。
- ・専門講座へのサイトでの申込み時には、「入会申込中につき会員として参加」を選択いただき、参加登録をお願いします。

詳細は上記専門講座（第1回）開催要項リンク先よりご確認ください。

※メールニュースNo.16（10月26日発行）の記載内容に誤りがございました。つきましては、下記の通り訂正をさせていただきます。

ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

（誤）講師 国際医療福祉大学成田病院 医師 松本 哲也 氏

（正）講師 国際医療福祉大学成田病院 医師 **松本 哲哉 氏**

活動報告

【制度・政策委員会】新田英理子先生を招いて社会福祉法人とSDGsの関係性を検討しました！

【制度・政策委員会】活動レポート

<https://bit.ly/2HW45Vs>

制度・政策委員会 共生社会推進チームでは、10月7日（水）一般社団法人SDGs市民社会ネットワークの理事・事務局長の新田英里子氏をチーム会議へお招きし、講義に加え、意見交換の場を交えて、SDGsについて理解を深めました。

今回得られた知見は、今後、報告書としてとりまとめる等、会員の皆さまに活用していただけるよう検討を進めております。当チームの報告書は、令和3年2月頃に完成予定となります。

詳細は、上記青年会ホームページにて公開しています！

若気のつづり

スカートのオジサン？

秋も深まる今日この頃、みなさんいかがお過ごしですか？私は、やっと7カ月ぶりに半屋内で家族で外食してきました。

法人の保育園、こども園学童クラブではハロウィンの催しがありました。（個人的にはコマーシャルなイベントはあまり好きではないのですが、いつもと違った自分になれるという行事を楽しんでいる子どもたちもいて、そういった面からはありなのかなあとも思い。）

僕は、スコットランドの民族衣装キルトで参加しました。実はいくつか意味合いがありまして、私たちの法人で大切にしていることは多様性、異なる他者を理解しようと試みること、受容する力などです。

キルトって確かにぱっとみチェックのスカートです！一定年齢を超えた子どもたちから様々な反応を得ることができました。髭ゾラのオジサンがスカートらしきものを履いてることへの驚き、戸惑い、混乱などなど。でもそれが狙いの一つなのです。

他の直観的な感情と同様に、嫌悪感にも本能的な側面があり、生命としてそれは必要な面もあるとも思います。しかし、社会構築的な側面からは（人道的に認め難きとか、宗教観とどうしても相入れないなどはあるでしょうが、そんなことばかりではないと思うので、）自らの考え、経験、知識の範囲外のものに

対し原始的な反射のように「おかしい」、「きもい」という思いを咀嚼せず自分の気持ちとして表出するのではなく、理解しようとし、異なる他者を面白がれたり（自分も他の人と違ってもいいし）、自分の嗜好や考えとは違ってても受け止めることができる、そのキッカケとなるちょっとした経験になればとの思いでした。

鹿志村 茂 総務広報委員会 委員長 （茨城県・オックス・ウェルフェア）

当メール配信につきまして、お心当たりのない場合及び変更・停止等につきましては、お手数ですが下記事務局までご一報いただきますようお願いいたします。

配信先メールアドレスご変更の際は、次の内容をご返信くださいますようお願い申し上げます。【都道府県名】【法人名】【現在の配信先メールアドレス】
【今後の配信先メールアドレス】

全国社会福祉法人経営青年会 事務局

（福）全国社会福祉協議会 法人振興部内

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2

TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928

e-mail: zenkoku-seinen@shakyo.or.jp